

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	里山ビジターセンター・古代館			
管理者名	株式会社関越サービス	指定期間	令和6年4月1日	～ 令和11年3月31日
担当課	秋葉区産業振興課			
所在地	新潟市秋葉区金津1193番地			
根拠法令	都市公園法			
設置条例	新潟市石油の里公園条例，同施行規則			
施設概要	里山ビジターセンター 敷地面積：9372.84㎡ 延床面積：995㎡ 構造：鉄筋コンクリート造2階建（1階595.61㎡） 古代館 敷地面積：271.3㎡ 延床面積：246.7㎡ 構造：鉄筋コンクリート造1階建 一部鉄骨造り			

施設設置目的
里山ビジターセンターは、平成元年6月に石油の里公園敷地内に建設した観光物産館を改築し、従来の機能である地場産品の展示・斡旋や観光情報の提供、休息の場に加え、菩提寺山等への登山者及び里山活動団体や利用しやすい機能を持つ、にいつ丘陵の情報発信基地として、平成27年4月に開館しました。また、古代館は、「石油と密接にある恐竜をモチーフに、アスレチック機能・多目的展示機能・休憩機能を果たす」という目的で、平成3年6月に同公園敷地内に開館しました。
管理・運営に関する基本理念，方針等
＜基本方針＞ 里山ビジターセンター：里山資源と環境に関する資料の展示等及び地域観光情報の提供・会議室・休憩・待ち合わせの場となる複合施設である。 古代館：恐竜をモチーフに、アスレチック機能・多目的展示機能・休憩機能を果たす施設である。 ＜事業内容＞ 里山ビジターセンター （1）里山に関する情報の収集及び提供に関すること。 （2）里山の保全活動の支援に関すること。 （3）本市の地域資源等を使った観光振興に関すること。 （4）物産の振興及び宣伝に関すること。 （5）観光に関する情報の収集、提供及び宣伝に関すること。 （6）その他必要な事業 古代館 （1）石油及び里山に関する資料の展示に関すること。 （2）その他必要な事業

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	WEBアクセス件数年間2千件以上	一万件以上 (Instagram)	A	目標を多く上回っている。
	基準利用者数の達成	利用者年間目標3万人以上	年間25,947人	C	目標を達成することができなかった。
	基準稼働率の達成	会議室稼働率15%以上	稼働率12%	C	目標を達成することができなかった。
	各種サービス別満足度	入館者アンケートで「満足」「やや満足」が80%以上	「満足」「やや満足」 90%(129枚回収)	B	
	苦情に対する対応	苦情には5営業日以内に回答	細かな要望にも適切かつ5 営業日以内に迅速に対応	B	
	設置目的に合致したサービス 提供	設置目的に合致した自主事業を年 1回以上	もみじ祭り(11月) 里山スタンプラリー(通年) クイズラリー(通年)	A	目標を多く上回っている。
財 務	管理運営経費の削減	管理運営経費を抑える事業計画を 行っているか	節電を意識し経費削減に 努めた	B	
	協定書に定める事項・指標の 遵守	指定管理者からの提案に基づき協 定書に定める事項・指標の遵守	適正に実施	B	
業 務	他施設との連携に対する理解	他施設との連携事業の実施	石油の世界館、 花の湯館とスタンプラリー を実施	B	
	安全責任者の配置と安全確保 体制の確立	防災訓練実施 年2回以上	年2回実施	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・ 適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、 時間を要するもの1週間以内に改善	適正に対応	B	
	事件・事故発生時の対応の適 切さ	事故発生件数 0件 AEDの使用方法的周知徹底 緊急時対応マニュアル作成	事故発生件数0件 AED講習実施 緊急時対応マニュアル作 成済	B	
	当該施設の管理に係る関係法 令の遵守	コンプライアンス研修の実施	適正に実施	B	
	業務仕様書等に定める事項の 遵守	その他業務仕様書等に定める事項 の遵守	適正に実施	B	
人 材	職員研修の実施	研修を年2回以上実施	3回実施	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

紅葉シーズンから冬にかけて、熊や猪といった害獣の影響が大きかったため利用者数は未達成となりましたが、入館者アンケートは満足度が高く、登山だけでなく立ち寄りの常連客も獲得することができました。

弊社が指定管理者として運営している小須戸温泉健康センター花の湯館と連携でスタンプラリーを実施し、年間で356人に利用していただきました。前年度比で105%の利用者増となっており、登山客の立ち寄りを増やすことができました。

ビジターセンターの外トイレの利用客も22,000人を超えています。通常、屋外トイレは清潔感が不安視されるため避けられる傾向がありますが、日常清掃を徹底し、臭気のない清潔な環境を維持したことで、多くの利用者に安心してご利用いただきました。

地場産品の販売にも力を入れ、売店売上は前年比120%となる483万円となりました。

また、秋葉里山ガイドの会と連携し、菩提寺山登山道付近での異常発生や注意箇所等をSNSで即時発信、ポスターを作成して館内外への情報掲示を行い、登山客の安全確保に努めました。

今後も地域の魅力を伝えられる企画を開催し、集客に努めてまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

WEBアクセス数は目標を大きく上回っており、効果的な情報発信に力を入れている。また、他施設との連携だけでなく、秋葉里山ガイドの会や地元地域との連携を密に行っているほか、館内を季節ごとに見せ方を変え、幅広い利用者へのサービス向上を図っている。また、獣害の発生が相次いだり、注意喚起徹底をしており、利用者の安全確保に努めている。